



朝ドラ「ちゅらさん」の舞台になった小浜島で全戸訪問実施！

11月16日からの2日間は、小浜島での「ぱいぬ島共生意識・要求アンケート調査」です。

小浜島は、17年前の2001年前半のNHK朝ドラ「ちゅらさん」の舞台になった島です。

16日、小浜公民館長の花城正美さんと打ち合わせをして、集団記入会開催は難しいので、花城さんの案内で40歳以上のお家約200件に全戸配布をすることにしました。

17日は朝7時に公民館に集合。住民の方が畑に行く前に訪問する作戦です。地域医療・福祉研究の調査員3人、竹富町福祉支援課から2人、花城公民館長の6人で訪問を開始しました。住民の方がいらっしゃるお宅では、簡単にアンケートの説明をして、返信封筒で送っていただくようお願いしました。



小浜島で訪問行動開始！左端が公民館長の花城さん



「ちゅらさん」ロケ地の「こはぐら荘」

地域を訪問し、小浜島の自然や風土にふれました！



庭先で、寝ござを織るご夫婦に出会いました。

花城さんは、小浜島小学校の元校長先生で、島の歴史や植物、伝統芸能や産業などにとっても詳しく、「小浜島史」も執筆していらっしゃいます。集落を一軒ずつ訪問しながら、「生け垣の木は、「トベラ」と言って葉が茂って風よけにいい」「家の入口の石積みは、「ヒンプン」と言って家の格式を示すものであり、魔よけの意味もある」「この植物は島コショウの原料になるピーヤシで八重山ソバには欠かせない」などの説明をたくさんして下さいました。

リゾートホテルの従業員さんのアンケートは支配人に30人分お預けし、少し離れた西部の細崎集落を訪問して最終的には、5時間かけて全島を一周し、小浜島を後にしました。

今回の調査で西表島以外の島が終わりました。それぞれの島で風土や、歴史の話が大変興味深く伺うことが出来ました。ありがとうございました！



花城さんのご自宅で、島の歴史を伺いました。